

Yonago

広報

よなご 1

2019年(平成31年)1月 No.166

2018年
市政主要ニュース

新年のごあいさつ
申告の準備はお早めに



表紙の写真

みんなで餅つき

11月24日、住吉地区の旗ヶ崎3区東自治会で餅つきが行なわれました。大人につき方を教わりながら、子どもたちも小さな杵を使って一緒にお餅をつきました。

「挑戦する米子市」に むけて

米子市長
伊木 隆司

明けましておめでとうございます。

皆さまが、健やかに新年を迎えられますことを心よりお喜び申し上げます。

さて、本年はいよいよ平成の御代が終わり、新しい時代を迎えることとなります。皆さまにとりまして、平成とい

皆さまの声を市政に

米子市議会議長
渡辺 穰爾

明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、健やかに平成31年の新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、本市では、現在、持続可能な財政運営を図りながら、市民の皆さまがいきいき

う時代はどんな時代でしたでしょうか。バブルの崩壊や阪神淡路大震災、リーマンショック、東日本大震災など大変な出来事が強く印象に残りますが、野茂投手やイチロー選手が海を渡ってメジャーリーグで活躍したり、ノーベル賞の受賞者が続出するなど、日本人が世界を舞台に目覚ましい活躍を遂げた時代でもありました。

昨年の米子市を振り返りますと、大山開山1300年祭の開催、サッカーワールドカップロシア大会で昌子源選手（米子北高卒）のご活躍、米子市消防団夜見分団の全国消防操法大会ポンプ車の部の準優勝など、明るい話題がありました。

また、工業団地の整備促進、米子駅南北自由通路等整備事業の着実な進捗、中心市街地の再活性化等に取り組んだほか、子育て支援として、5歳児健診の実施と「子ども総合相談窓口」の開設、介護予防の推進として、健康寿命の延伸に向けた取組などを展開し

新年

のごあい

さつ

と暮らせるような、住んで楽しいまちづくりに向けて、子育て支援、高齢者福祉の充実、教育環境の整備、産業観光の振興、防災・減災対策などの諸施策について積極的に取り組んでいくところでございます。

さらに、今年は幼児教育・保育の無償化、消費税増税が予定されており、地方自治体の財政や地方経済へ多大な影響を与えることが懸念されることから、こうした大きな変化に迅速かつ柔軟に対応していく必要があります。

そうした中、昨年6月の市議会議員一般選挙を経て、市民の皆さまから負託を受けた総勢26名からなる市議会の新体制のもと、これまで以上に多様な意見に真摯に耳を傾

け、皆さまの声を市政に適切に反映させることが私たち市議会としての責務でありますので、市政発展に全力で取り組んでいくとの決意を新たにし、市の推進する諸施策が、限られた財源で最大限の効果が発揮できるよう、執行機関と議論を重ねてまいいる所存でございます。

また、昨年、本市議会の予算決算委員会の総括質問のインターネット中継を開始するとともに、委員会会議録およ

くために、私たちは挑戦を続けていきたいと思えます。そして、そうした過程の中に、人生の充実感や生きる喜びを感じられる「住んで楽しいまち」が実現するよう、ひたむきに駆け抜ける一年にしたいと思えますので、今後とも市政へのご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、この新しい年が、市民の皆さまにとりまして幸多い年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

2018年 市政主要ニュース

注: ニュースは平成30年11月26日時点で選定したものです。

5歳児健診の実施及び子ども総合相談窓口の開設

発達に課題のある児童の早期発見・早期支援および円滑な就学を目的とする5歳児全員を対象とした「5歳児健診」を実施。また、子どもに関するいろいろな相談に応じ、妊娠期から学齢期までの切れ目ない支援を行なう拠点となる「子ども総合相談窓口」を開設しました。



通りの通称を命名

自分たちが暮らしている街に愛着を持つとともに、分かりやすいまちづくりを推進していくため、通りに通称を設定する取り組みを始め、1月に「医大通り」、6月に「内堀通り」と「外堀通り」を命名しました。



無償譲渡された高島屋東館を民間事業者に再譲渡

米子市は、株式会社米子高島屋から無償譲渡を受けた米子高島屋東館と米子高島屋第一駐車場棟（敷地を含む。）について、角盤町エリアのにぎわいの創出と再活性化のために活用していただく再譲渡先の民間事業者を決定し、再譲渡を完了しました。

米子市児童文化センターに電子顕微鏡コーナー設置



3月に電子顕微鏡の開発・研究に貢献した米子市ゆかりの研究者2人（故菅田栄治氏と田中敬一氏）を顕彰する「電子顕微鏡のまち・米子市」推進協力会から最新型電子顕微鏡などの寄贈を受け、児童文化センターに電子顕微鏡コーナーが設置されました。これにより、子どもも大人も身近にミクロの世界を見られるようになりました。

小中学校普通教室への空調設備整備方針を決定

近年の地球温暖化等による猛暑の影響から、児童生徒の学習環境は以前と比べて厳しいものとなっており、米子市としても、教育環境の改善を図るため、全ての小中学校の普通教室に空調設備を設置することを決定しました。

米子市公会堂開館60周年



昭和33年の開館以来、「文化の殿堂」として長く市民に愛されてきた公会堂が2度の大改修を経て4月に60周年を迎えました。近代日本を代表する建築家 村野 藤吾の意匠と実用性との調和が公会堂の魅力であり、数々の建築賞も受賞しています。

米子城跡で豎堀発見

米子城跡の発掘調査で、本丸番所跡から二の丸枡形へと北東方向に延びる豎堀を新たに確認し、4月に公開しました。豎堀は、平成28年度に本丸北西側で確認した「登り石垣」と対になるもので、中海側からの攻撃に備え、御殿のあった二の丸を防御していたと考えられます。



「伯耆国『大山開山1300年祭』・

「第3回『山の日』記念全国大会 in 鳥取」関連行事の開催

8月9日、秋篠宮家の長女 眞子内親王殿下をお迎えし、米子市公会堂で「伯耆国『大山開山1300年祭』」記念式典が盛大に開催されたほか、8月10日から11日に米子市および大山町で開催された「第3回『山の日』記念全国大会 in 鳥取」では、さまざまな関連イベントを通して城山（米子城跡）や城下町、加茂川、中海などの米子市の魅力が全国へ発信されました。

「地ビールフェスタ in 米子」スタート



角盤町エリア活性化の取り組みのひとつとして、角盤町商店街振興組合が、毎月プレミアムフライデーに定期開催する「地ビールフェスタ in 米子」をスタートさせました。角盤町エリア活性化に向けて、米子市も企画段階から積極的に協力し、官民が一体となって取り組みました。

全国消防操法大会ポンプ車の部で準優勝

10月19日に富山市で開かれた全国消防操法大会ポンプ車の部に初出場した米子市消防団夜見分団が準優勝に輝き、市消防団として初の快挙を達成しました。また、指揮者の西田 軍治さんが優秀選手に選ばれました。





確定申告・市県民税の 申告の準備はお早めに

今年も所得税の確定申告、市県民税の申告時期が近づいてきました。お早めの準備をお願いします。申告者のマイナンバーを確認できるものもお忘れなく。

■問合せ 市民税課 (☎23-5114、Eメール: shiminzei@city.yonago.lg.jp)
米子税務署 (☎32-4121)

▶申告場所および期間 (土・日を除く)

・米子コンベンションセンター(2階国際会議室) 午前9時～午後4時

2月18日(月)～3月15日(金)

・淀江支所(2階大会議室) 午前9時～11時、午後1時～4時

淀江地区の皆さん 1月28日(月)～2月1日(金)

大和・宇田川地区の皆さん 2月4日(月)～8日(金)

※淀江支所での申告相談について

- ・会場は混雑が予想されますので、なるべく米子コンベンションセンターにお出かけください。
- ・お待ちいただく時間を短縮するために、農業所得等の収支内訳書の作成と医療費の集計(個人ごと、医療機関・薬局ごと)を事前に済ましてからお越しください。
- ・所得税の確定申告をされる方のうち、次の①～④に該当する場合は、十分な対応ができない場合がありますので、できるだけ米子コンベンションセンターをご利用ください。
 - ①土地、建物、株式等の売却など、分離課税の対象となる場合。
 - ②家屋の新築や購入又は増改築をされて住宅借入金等特別控除等の対象となる場合。
 - ③雑損控除(シロアリ駆除を除く)。
 - ④青色申告

▶申告に準備していただく主なもの

- ☐ 昨年申告された方は、昨年の申告書の控え(コピー)
 - ☐ 市役所や税務署から、申告書や申告のご案内をお送りしている方は、その申告書やご案内の文書
 - ☐ 印章(スタンプ印以外のもの)
 - ☐ 給与・公的年金などのある方は「源泉徴収票」
 - ☐ 個人年金や講演料などの雑所得、生命保険の一時金や損害保険の満期返戻金などの一時所得がある方は、その支払いの明細がわかるもの(支払調書など)
 - ☐ 事業所得のある方は、「収支内訳書」または「青色申告決算書」(「収支内訳書」と「青色申告決算書」の用紙は米子税務署で配布していますので、必要な方は事前に用意してください。なお、国税庁ホームページで作成することもできます。)
 - ☐ 雑損控除を受ける方は「災害を受けた資産の明細書」、「リ災証明書」、「工事費の見積書、領収書」など
 - ☐ 医療費控除を受ける方は「支払った医療費の領収書」、「保険などで補てんされる金額の明細書」、「医療費控除の明細書」、「医療費通知」など(医療費通知とは、健康保険組合などが発行する「医療費のお知らせ」などです。)
 - ☐ 国民健康保険料などの社会保険料の支払いがある方は、その金額のわかるもの
 - ☐ 国民年金保険料の支払いがある方は「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」(申告書への添付が必要です。)
 - ☐ 生命保険料控除を受ける方は「支払保険料等の証明書」
 - ☐ 地震保険料控除を受ける方は「支払保険料等の証明書」
 - ☐ 寄附金(税額)控除を受ける方は「寄附金の領収書、証明書」など
 - ☐ 本人、控除対象配偶者および扶養親族(16歳未満の方を含む。)で障害者控除を受ける方は「身体障害者手帳」、「療育手帳」など
 - ☐ 還付される税金のある方は預貯金口座のわかるもの
 - ☐ 個人番号(マイナンバー)に係る個人番号カードまたは(個人番号)通知カードと身元確認書類(運転免許証、健康保険証、パスポート(旅券)、在留カード、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、国民年金手帳など)のいずれか
- ※このほかの所得がある方や控除を受けたい方の必要な書類については、次のとおりお問い合わせください。
- ・所得税の確定申告をされる方…米子税務署
 - ・市県民税の申告をされる方…市民税課

償却資産（固定資産税）の申告をお忘れなく！

1月1日現在、米子市内で事業を行ない、償却資産（土地や家屋以外の事業用資産）を所有されている方は、償却資産申告書を提出してください。前年中に資産の異動がない場合、減価償却を終えている場合、または廃業された場合も申告が必要です。 ■問合せ 固定資産税課（☎23-5116、FAX23-5397）

▶提出期限 **1月31日(木)**

▶提出窓口 **固定資産税課、淀江支所地域生活課**

▶申告対象となる資産の例

主な業種・事業	償却資産の申告対象となるもの(例)
共通	太陽光発電設備、駐車場設備、受変電設備、パソコン、ルームエアコン、レジスター、看板、簡易間仕切り
飲食店	厨房設備、接客用家具・備品、冷蔵庫
医院・歯科医院	各種医療機器、待合室イス、キャビネット
工場	各種製造設備（旋盤、金型など）
小売店	商品陳列ケース、陳列棚、自動販売機
建設業	ブルドーザー、ポンプ、ポータブル発電機
理容業・美容業	理・美容イス、洗面設備、パーマ器
不動産貸付業	外構工事、屋外の電気・給排水・ガス設備
農業	ビニールハウス、温室管理装置、乾燥機
再生可能エネルギー発電事業	太陽光パネル、架台、附属装置 ※税額が軽減される場合があります。

▶アパート、駐車場経営をされている方も申告が必要です。

アパート（共同住宅）、駐車場を経営されている個人の方も事業用資産を申告していただく必要があります。

【対象資産の例】

舗装路面・フェンス・側溝などの外構工事、自転車置場、屋外の電気・給排水・ガス設備、ゴミ置場、簡易物置、エアコン、看板など

▶貸店舗に取り付けた建築設備は借り手側（テナント）の申告が必要です

家屋を借り受けて事業をしている方（テナント）が借家に取り付けた内装などの附帯設備（建築設備）は、原則としてテナント側の償却資産として申告していただく必要があります。

市では、償却資産所有者を対象に市の課税が適正かどうかの調査を実施しています。申告をしている方だけでなく、未申告の方にも実地調査を行なうことがありますのでご協力ください。

市役所以外でも住民票などを発行できます！

行政窓口サービスセンターや市内の公民館で各種証明書を発行しています。ぜひご利用ください！

■問合せ 市民課（☎23-5144、Eメール：shimin@city.yonago.lg.jp）

■取扱証明書 住民票の写し（公民館では個人番号・住民票コードの記載がないもの）、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書（印鑑登録はできません）、戸籍・除籍・改正原戸謄抄本、戸籍の附票（行政窓口サービスセンターでは戸籍電算化以前のものは発行できません）、身分証明書、住民異動届（公民館のみ）、所得証明書、固定資産証明書

■申請に必要なもの 本人確認できるもの（運転免許証など）、手数料、印鑑登録証明書を申請される方は印鑑登録証

お近くの公民館で

申請をされた翌開館日（受付時間によっては翌々開館日）に市役所から証明書を公民館に送付します。

2回来館いただくことになりますが、お近くの公民館で各種証明書を受け取ることができます。

■取扱公民館 市内各公民館

（ただし、啓成、明道、就将、義方、淀江、大和分館、宇田川分館では取り扱っていません。）

■受付日時 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
（祝日および公民館の臨時休館日を除く。）

■受取日 午前9時～午後3時30分受付分は翌開館日
午後3時30分～5時受付分は翌々開館日

※受取日にも本人確認できるものをお持ちください。

日曜日は行政窓口サービスセンターで

行政窓口サービスセンターでは、祝日以外の日曜日に証明発行業務を行なっています。

■開所日 毎週日曜日（祝日や年末年始を除く。）および国民の祝日の振替休日

■場 所 市役所第2庁舎1階

■受付時間

午前8時30分～午後5時

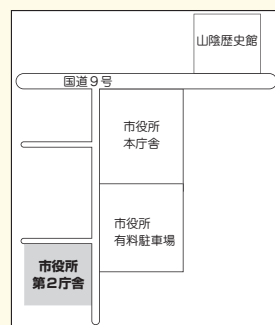
マイナンバーカードでコンビニ交付！

マイナンバーカードをお持ちであれば、全国のコンビニやイオンで各種証明書を取得できます。また、コンビニでの交付手数料は、窓口交付より1通あたり100円お安くなっています。

ただし、過去の情報が記載された各種証明書やマイナンバー記載の住民票などは発行できませんので、市役所窓口で証明書を申請してください。

■利用可能時間（年末年始を除き休日も利用可）

午前6時30分～午後11時（ただし、戸籍証明書および戸籍の附票は平日午前8時30分～午後5時15分）



＼みんなで差別をなくし 幸せな社会を実現しよう／

講演会や意見発表のほか、市内の保育園・幼稚園・学校・地域・職場などのさまざまな人権教育の取り組みについての発表があります。市内の身近な現状を知り、人権問題と自分との関わりを考える機会として、ぜひご参加ください。

第44回米子市人権・同和教育研究集会

【と き】 1月17日(木) 午前9時40分 開会

【ところ】 米子コンベンションセンターほか

全体会 午前9時40分～10時頃

意見発表 午前10時頃～10時30分

記念講演 午前10時40分～午後0時20分

講師：馬場 周一郎さん

(人権教育啓発推進センター上級特別研究員)

演題：『同和問題の今、そしてこれから

～解決への課題と展望を考える～』

分科会 午後1時30分～4時20分

※第4分科会(PTA)のみ午後7時～9時30分に市役所で開催。就学前・学校・PTA・地域・企業・行政・職域・さまざまな人権(更生保護について)についての7分科会で構成。

※参加無料。事前申込不要。

※手話通訳あり(全体会・意見発表・記念講演・第7分科会のみ)

【問合せ】 人権政策課 (☎23-5415、FAX37-3184)



＼旅の詩人・岡本おさみさんの情熱を音楽で／

米子コンベンションセンター開館20周年を記念し、米子市出身の「旅の詩人 岡本おさみ」さんをトリビュートしたコンサートを開催します。岡本おさみさんの旅への想いや詩作りに対する情熱を感じてみてください。

米子コンベンションセンター開館20周年記念事業

岡本おさみ トリビュートコンサート

【と き】 1月27日(日) 午後2時開演(午後1時開場)

【ところ】 米子コンベンションセンター 多目的ホール

【入場料】 無料(要整理券、先着順)

※整理券配布終了の場合は、当日空席のある場合のみ入場できます。

【出演者】 別所 哲也(俳優)、三浦 祐太郎(歌手・俳優)、吉川 忠英(音楽監督)、森川 七月(ジャズヴォーカリスト)、錦織 良成(映画監督)
山陰少年少女合唱団リトルフェニックス

【問合せ】 米子コンベンションセンター (☎35-8111)



＼平成30年度 環境美化活動奨励表彰／

平成30年11月6日(火)に「環境美化活動奨励表彰式」が行われ、地域の環境美化に功労のあった皆さんに環境美化活動奨励として感謝状が贈呈されました。

環境美化活動奨励を受賞された団体・個人

【団体】 五千石ハナミズキの会、福平自治会

【個人】 増田 英さん、野口 昭教さん、住田 済三郎さん、石倉 茂さん、木村 聡夫さん、関本 輝夫さん、三好 純一さん、池口 明子さん、松井 春郎さん

【問合せ】 環境政策課 (☎23-5256、FAX23-5258)





＼地元ダンスチームによるダンスの祭典／

地元ダンスチームが一堂に集結するダンスの祭典「ダンス・フェス1」。10回目を迎えた今回は80団体がエントリー。2日間にわたって、ストリート、ヒップホップ、ジャズダンス、バレエ、チアダンス、ベリーダンス、フラダンス、よさこい、フリースタイルなどジャンルを超えた多彩なダンスをお楽しみください。今回は10回を記念し、ジャンルを問わず公募により集まった特別チームも出演します。

DANCE fes WAN ver.10

【と き】 2月9日(土) 午後1時30分～

2月10日(日) 午後1時30分～

【ところ】 米子市公会堂 大ホール

【問合せ】 米子市文化ホール (☎35-4171)



ピンスポット体験の様子

＼ビッグシップを探検しよう！／

鳥取県西部地域で最大の施設であるビッグシップを身近に感じていただくために、施設内の探検ツアー参加者を募集します。多目的ホールでの舞台転換の様子や、客席天井裏にあるピンスポットルームからのピンスポット操作、音響、照明体験をしていただけます。

第14回ビッグシップ探検ツアー

【と き】 2月10日(日) 午後1時30分～4時頃

【ところ】 米子コンベンションセンター

【応募方法】 参加者全員の住所、氏名、年齢、連絡先をご記入のうえ、はがき、FAX または来館にて受付します。

【募集期間】 1月7日(月)～25日(金)(必着)
※定員になり次第、締め切ります。

【応募条件】 小学生以上(上限なし) ※小学生は保護者同伴
階段を60段登れる方、高所恐怖症でない方

【募集人員】 40人(2班に分かれて実施)

【申込・問合せ】 米子コンベンションセンター

(☎35-8111、FAX 39-0700)

＼米子市音楽祭出演者募集／

米子市近郊の音楽が大好きな皆さん、自分の音楽を表現してみませんか。たくさんのご応募お待ちしております！
聴いてくれてありがとう♪

第61回 米子市音楽祭 出演者募集

【出演条件】

- ▶演奏スタイルにより、各ジャンルに分かれます。
- ▶運営上、出場ジャンル、演奏時間等の調整をさせていただく場合があります。
- ▶米子市近郊で音楽活動をする団体および個人で、音楽祭の趣旨に賛同し、出演だけでなく運営や集客等を行っていただきます。

【申込期間】 1月10日(木)～3月10日(日)

※くわしくはお問い合わせください。

(<http://www.yonagobunka.net/culturehall/>)

【問合せ】 米子市文化ホール (☎35-4171)



昨年の様子



昨年度最優秀作品：「月見桜」

米子城 魅せる！写真コンテストの応募締切が迫ってまいりました。四季を通じて皆さんが撮影された力作をぜひお寄せください。

- 募集作品 ①城跡部門、②城下町部門、③旧加茂川の地蔵部門のいずれかを選択してください。
- 募集締切 平成31年1月23日(水) ※当日消印有効
- 応募方法 文化振興課にご持参いただくか郵送でご応募ください。(作品は返却しません。)
- その他 ○被写体が人物の場合、本人から応募の承諾を得てください。○市等が広報、展示等に使用する際には、応募者の許諾を得ることなく無償で利用できるものとします。※くわしい内容については、市ホームページ等でご確認ください。
- 応募・問合せ
〒683-8686 米子市東町 161 番地 2
米子市文化振興課
(☎23-5438、FAX 23-5414)

『史跡米子城跡整備基本計画』(素案) に対する ご意見を募集します

米子市では、史跡米子城跡の適切な保存管理や活用の基本方針を示した保存活用計画(平成29年3月策定)に基づき、具体的な整備計画や活用方針などを示す『史跡米子城跡整備基本計画』の策定を進めています。このたび計画の素案をまとめ、市民の皆さんのご意見を募集しています。

素案は、「米子市ホームページ」に掲載するほか、文化振興課(市役所第2庁舎3階)、市役所総合案内、淀江支所地域生活課、各公民館、図書館および市内の各歴史文化施設(山陰歴史館・埋蔵文化財センター・福市考古資料館・上淀白鳳の丘展示館)で閲覧できます。

なお、ご意見に対して個別に回答はしませんが、市の考え方をとりまとめ、後日公表します。

■意見の提出方法

様式は問いません。住所・氏名・連絡先を明記のうえ、最寄りの閲覧場所までご持参いただくか、郵便・FAX・Eメールでお送りください。(電話や口頭での受付はしません。)

■募集締切 1月25日(金)

■意見送付先

〒683-8686 米子市東町 161 番地 2
米子市文化振興課
(FAX 23-5414、Eメール：bunka@city.yonago.lg.jp)

とっとりのお宝おひろめ IN 米子 ～鳥取県指定文化財展～

「瑞仙寺文書」をはじめとした近年県指定に決まった文化財を紹介し、本県で育まれた多様で豊かな歴史・文化の魅力を感じていただけます。米子市においては初めての開催です。ぜひお越しください。

- と き 1月6日(日)～20日(日)
午前10時～午後6時
(休館日1月9日(水)、16日(水))
- ところ 米子市美術館 1階 第1展示室
- 入場料 無料
- 問合せ 鳥取県教育委員会文化財課(☎0857-26-7937、FAX 0857-26-8128)

彫ろうアップ！彫刻ロード

第5回《岩間 弘 作「雲が行く」》



2006年開催の第10回米子彫刻シンポジウム参加作家である岩間弘(1956年-)が、昨年7月に「第29回平櫛田中賞」を受賞しました。この賞は、近代日本彫刻界の巨匠である平櫛田中によって設立された日本を代表する彫刻賞で、米子彫刻シンポジウム参加作家としては初の受賞となります。富山県出身で、現在、埼玉県在住の岩間は、1981年に金沢美術工芸大学大学院彫刻専攻修了、佐藤 忠良や舟越 保武らが創立会員である新制作展に在学中の1977年から作品発表(以後毎年)、1990年、91年には新作家賞、95年には会員に推挙されました。

岩間は石以外にも木やブロンズなど様々な素材を用いた彫刻を制作しますが、石彫に関しては日本各地の彫刻シンポジウムに数多く参加、その中でも大作である本作は、鳥取県西部総合事務所前の芝生の上に設置されています。少し斜め方向に真つすぐ天に向かってそびえ立つ、真夏の入道雲のようなフォルムの本作は、身の丈以上ある巨大な石を素材としているにも関わらず、ザクザクとした濃緑色の石の質感と彫り跡によって表現された軽快なリズムにより、空に浮かぶ雲がモクモクと成長する様子が表現されています。波打つ形の連続が、まるで作品それ自体が呼吸しているかのようでもあり、空想の世界へと鑑賞する私たちを誘う作品となっています。「行き交う人々が、ふっと息をつけるような彫刻となつてほしい。」との願いを込めて制作された本作、ぜひ間近でその大きさやザラザラした、脈打つような質感などをご鑑賞ください。

米子市美術館 副館長 兼 統括学芸員 今 香



教えて！米子城

第43回

新年明けまして米子城！



バックナンバーが
PDF ファイルで
ご覧いただけます。



皆さん、新年明けまして米子城！**戸山ミナちゃん**と**平山ジローくん**、米子の歴史や文化（カルチャー）のことに
くわしい**かるちゃん**を今年もよろしくお願いします。今回は、11月1日のライトアップで幕を開けフェスタ、
シンポジウムと続いた怒涛の米子城秋の陣を振り返り、今後の城跡の利活用について考えてみましょう。

かるちゃん：11月1日から18日まで行なわれた天守と二の丸石垣のライトアップは一段と素晴らしかったね。

ミナちゃん：危険木が伐採され、湊山球場から二の丸と天守のライトアップを見ることができたのもよかったわ。

ジローくん：城下町観光ガイドによるナイトツアーを利用して、天守からの夜景を楽しむ人たちにも出会ったよ。



天守と二の丸の石垣



ナイトツアーの人たちと



白金の輝き！二の丸石垣

かるちゃん：米子城三の丸広場（湊山球場）をメイン会場に初めて開催された**米子城フェスタ**也大盛況だった。

ジローくん：特設ステージでの催しやものづくりブース、戦国体験、公園遊び、マルシェなど1日中楽しめたよ。

ミナちゃん：天守のカフェでの特製しるやまブレンド、萩原さちこさんの解説での城巡りとは贅沢よね。



三の丸広場のにぎわい



特設ステージの神楽で福まき



天守カフェでしるやまブレンド

ジローくん：シンポジウムでは、春風亭昇太さんをはじめ登壇者の皆さんの米子城愛が伝わってきたよ。

ミナちゃん：石垣のスケール感、天守からの眺望など、今ある魅力を活かしたまちづくりがテーマだったわね。

かるちゃん：まさに、「石垣しかない」ではなく「石垣がある！」が合言葉だ。当日の様子や資料は米子市ホームペー
ジ「もっと知りたい！米子城」にアップしているよ。湊山球場のフェスタでは城跡活用のひとつの方
向性が見えたとし、今後も利活用のための整備と継続的なソフト事業が重要になってくるね。



大盛況の公会堂



ゲストによる米子城トーク



武者といっしょに記念撮影

「米子城 魅せる！写真コンテスト」が締切り間近です。今年も米子城をよろしくお願いします！（文化振興課）

第4回 医工連携 異分野との出会いで広がる可能性

「医療」をテーマに米子市をご紹介します。 ■問合せ 都市創造課 (☎23-5353)

米子発！ 医療シミュレーターロボット

株式会社MICOトテクノロジーと鳥取大学医学部附属病院が共同開発・製品化した医療用シミュレーターロボット「mikoto(ミコト)」が世界から注目されています。

mikotoは、医学生や研修医が内視鏡を鼻や口から通し、観察する技術を訓練するためのロボットで、人体に模して、外観や内部の臓器もシリコンで柔らかく作られています。これまでの訓練では内視鏡を通す際の患者さんの負担を知ることができませんでしたが、mikoto内部に圧力センサーを搭載することによって、生体と同じように「痛い」や「おえつ」といった反射などを実現し、緊張感のある実践さながらの訓練が可能となったのです。

このような、高度な技術が搭載されたシミュレーターロボットが開発され、製品化された背景には、医療の高度化による医療従事者に求められる技術や、業務の複雑化・多様化と、それに伴った医療技術の質と安全を確保するため

の医療人の育成が求められていることが挙げられます。

mikotoを共同開発した鳥取大学医学部は、初学者である医学生や研修医と、熟練した指導医との内視鏡手技に関する圧力の違いを医学的・工学的に助言することで、mikotoの人体さながらの咽頭反射を実現させました。

この米子発、「医学分野」と「工学分野」の連携の取り組みは、平成29年12月に医療・ヘルスケア分野の最新技術や先進事例を話し合う国際会議「ヘルス2.0」において最優秀賞を受賞し、世界へ発信されました。

地元企業との医療機器開発

鳥取大学医学部附属病院では、前述のmikotoのように、「医学分野」と「工学分野」の連携によって新しい技術の研究開発や新規事業の創出を図ることを目的とした「医工連携」を推進し、高度先進的な医療の提供や、山陰地方のみならず全国で活躍する医療人の育成、そして新しい医療機器の開発に取り組んでいます。

その取り組みの一つとして、医療の現場で本来に必要とされる機器の開発とその製品化のために、現場の実際の悩み事や、患者や医師にとって「こうなったらいいな」というニーズを地元の「ものづくり企業」に理解してもらうための「共学講座」を開催しています。研究推進機構（新規医療研究推進センター兼務）古賀 敦朗 准教授を中心に、医学部附属病院の40診療科と横断的に連携して、ものづくり企業に病院を開放する、他病院には見られない取り組みです。この「共学講座」から生まれた医療機器は11件を数え、様々な医療現場



人体さながらの反射を再現するmikoto (ミコト)

一般の発明

＋ 常識を超える「たし算」＝「付加」

消しゴム付きえんぴつ

の開発

消しゴム・えんぴつ

ダイナマイトの開発

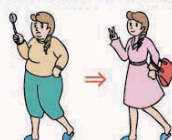
ニトロ・珪藻土



－ 常識にとらわれない「ひき算」＝「小型化」

ダイエット
スリッパの開発

スリッパ
－ かかと部分

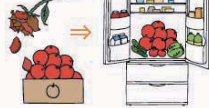


× 常識を変える「かけ算」＝「転用」

野菜長持ち
冷蔵庫の開発

運送業者の知恵

■ 家電メーカー



÷ 常識をくつがえす「わり算」＝「逆転」

ノリ付き付箋

の開発

粘着力の弱いノリ

→ 剥がしやすく何度でも付けられるノリ



で実際に使用され、役立てられています。

鳥取大学医学部附属病院・新規医療研究推進センターは、「共学講座」等において、こうした医療現場での様々な課題への改善に必要なプロセスを、①「課題を見つける発見の段階」、②「解決策を考える発明の段階」、③「異分野が共同して実践する段階」の3つの段階に整理することで、病院と企業等がアイデアを結合させ、新たな価値を創造しています。

次世代に知財創造教育を

「解決策を考える発明の段階」では、より多くの人に発明を身近に感じてもらうために、「発明楽（はつめいがく）」という取り組みを実施しています。「発明楽」とは、発明はいくつかの技術の組み合わせで成り立っており、これを「たし算（付加）」、「ひき算（小型化）」、「かけ算（転用）」、「わり算（逆転）」の「発明を生む4つの発想スキル」とし、

医療の発明

＋ 常識を超える「たし算」＝「付加」

拡大内視鏡

の開発

内視鏡・顕微鏡



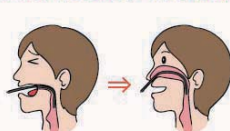
－ 常識にとらわれない「ひき算」＝「小型化」

経鼻内視鏡

の開発

内視鏡

→ 太さを半減

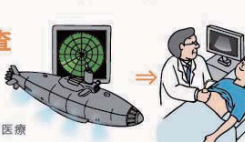


× 常識を変える「かけ算」＝「転用」

超音波検査

の開発

潜水艇超音波 ■ 医療



÷ 常識をくつがえす「わり算」＝「逆転」

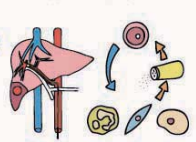
動脈塞栓術の開発

血管を詰めてはいけない

→ 血管を詰めてがん治療

IPS細胞の開発

分化した細胞 → 幹細胞



はつめいがく
「発明楽」の考え方（出典：「発明楽」鳥取大学医学部附属病院）

この4つを習得すれば発明を生むことができる。「発明は才能ではなく、技術である」という考え方です。この「発明楽」の医学生への講義や地域の小学生向けの出前授業を行なうことで、社会的意義のある新たな価値を創造することは、社会に大きな変化をもたらすだけでなく、自分の生きがいや人の幸せにも繋がることを、体験を通して次世代へ伝えていきます。

この「発明楽」のような取り組みは「知財創造教育」と呼ばれ、これから先の未来に求められる教育として注目されています。知財創造教育とは、「新しい創造をすること」、「創造されたものを尊重すること」などを楽しみながら理解させ育むことにより、創造によって社会を豊かにしていくという教育です。このような教育が求められる背景には、人口減少という避けることのできない未来があります。大量生産大量消費が豊かさ、人間にしかできない発

想をする力、共感や体験を伝えたり提供したりする力、複数の解を求めたり認めたりする力、価値創造の仕組みをデザインする力が求められています。

地域に役立つ研究を

鳥取大学医学部附属病院・新規医療研究推進センターは、鳥取大学を取り巻く企業、自治体等との連携をさらに強化し、知財創造できる人材が育つ地域となるように、一人ひとりが「人の役に立ちたい（立っている）」ことを感じ

がら、自分から行動しようとする人を育むような地域をめざし、貢献することを今後の大きな理想像としています。

また、地域に根ざした大学として、未来を見据えた研究を行なうとともに、今後のさらなる人口減少問題などを背景とした「変化」を迎える医療においても人の役に立つ研究を続けることを役割とし、医工連携の推進については、「小さなこともコツコツと」をスローガンに、着実に前進しています。

米子市は、市民の皆さんの健康のため、地域の経済活性化のため、今後も産学官連携を推進します。

▶ 共学講座から生まれた医療機器が並び、新規医療研究推進センターの展示室



鳥取大学医学部附属病院・新規医療研究推進センター
教授 植木 賢さん（写真右）
鳥取大学研究推進機構 研究戦略室
准教授 古賀 敦朗さん（写真左）

幸せな社会づくりをめざして

「超高齢社会」のこれから

超高齢社会とは、65歳以上の人口の割合が全人口の21%以上を占めている社会をいいます。日本は2010年に超高齢社会に突入しました。今後も高齢者の割合は高くなると予測されており、2025年には約30%に達するとみられています。

■超高齢社会の現状

超高齢社会においては、高齢者に関する問題が、より身近なものになってきました。

たとえば、一人暮らしで介護してかれる家族がいない高齢者や、高齢の夫婦のみの世帯、あるいは高齢の親子のみの世帯など、高齢者が高齢者を介護する「老々介護」の世帯の割合が多くなっています。

一方で、日本の平均寿命が伸び続ける中、年を重ねても、就労や地域でのボランティアなど社会参加を通じて現役として活躍している人がたくさんいます。高齢者を一律に年齢で区切って「支えられる人」ととらえることは、活躍している人や活躍したいと思っている人の誇りや尊厳を低下させ、個々多様な存在である高齢者の意欲や能力を活かすことの妨げになっていると考えられます。

■「超高齢社会」と私たち

地方でも、いわゆる「地域社会」が

失われつつあるといわれています。地域住民同士の絆が希薄化する中で、孤立していく人も増えていくことが考えられます。多様な高齢者の現状をふまえて、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、地域全体で支え合っていく必要があります。

私たちは、これまで持っていた「高齢者」に対する認識を改めるべき時に来ているのではないのでしょうか。そのうえで年齢に関係なく、豊かな人生を送ることができる社会の実現をめざすことが大切です。

■人権政策課

(☎23-5415)
(FAX 37-3184)



常設展Ⅱ 「よなご子ども図鑑—米子市美術館の子どもたち—」より 笹鹿 彪 《小鳥屋》

米子出身の洋画家・笹鹿 彪（1901-1977）が本作を描いた当時、日本は戦後の荒廃を引きずり、子どもを取り巻く環境は決して恵まれていませんでした。しかしこの画面からは、子どもたち、そして小さな生きものたちへの温かい眼差しが感じられます。穏やかな陽の光を背に、しゃがみこんで籠の中をのぞきこむ少女の後ろ姿からは、小鳥やウサギとおしゃべりする声が聞こえてきそうです。

笹鹿は、20歳のときに米子で開催した個展の挨拶のなかで、自作について「この可愛い私の小児を皆さんと一緒に愛し恵み共に発育させていただきたいと存じます」と述べており、まさに我が子のように作品を愛おしむ人柄の持ち主でした。店の奥と、右端に佇むもうひとりの女性の視線には、未来を生きていく子どもたちへの、作者の敬けんな祈りがこめられているのではないのでしょうか。

本作をはじめ、収蔵品の中から子どもをモチーフにした作品をご紹介します常設展Ⅱ「よなご子ども図鑑—米子市美術館の子どもたち—」は、1月13日（日）から2月3日（日）までご鑑賞いただけます。

※大学生以下の方、70歳以上の方、障がいのある方（付添のかた1人を含む）は本展を無料でご覧いただけます。
くわしくは「1月の催し」（P24-25）をご確認ください。

美術館通信



笹鹿彪《小鳥屋》1947年 油彩、カンヴァス

問合せ 米子市美術館 ☎34-2424、FAX 33-0679

平成31年度なかよし学級・放課後児童クラブ入級児童を募集します

なかよし学級

- 入級資格 平成31年度に米子市内小学校に通学される児童のうち、放課後に保護者等が不在の家庭で、入級を希望する児童
- 学級定員 各40人（彦名なかよし学級は32人、大篠津なかよし学級は22人、淀江なかよし学級は78人、崎津なかよし学級は75人）
- 募集要項 新1年生は各小学校の就学時健康診断の際に配布、新2～新6年生は各小学校から直接配布していますが、転入、転居等により必要な方は各なかよし学級、子育て支援課（市役所本庁舎1階）でもお渡しします。また米子市ホームページからもダウンロードできます。なお、継続して利用を希望される児童についても、改めて入級申込みが必要です。
- 利用料 午後5時までの利用は3,500円、午後6時30分まで利用の場合は4,500円（2人目以降は半額）。
※夏休み中の利用料は午後5時まで7,000円、午後6時30分まで8,000円。
※利用料のほかに学級費1,000円／月（夏休みは1,500円）、保険料800円／年がかかります。
- 開級日 放課後・長期休業期間・振替休業日・原則第3土曜日（7・8月および週末に学校行事を実施する月を除く）。
※祝日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他学校の事情等により開級できない日を除きます。
※新1年生は4月1日から利用できますが、入学式までは保護者の送迎が条件となります。
- 申込受付期間（期限厳守）
1次選考：1月4日（金）～31日（木）
2次選考：2月1日（金）～28日（木）
- 申込時間 冬休み中は、午前8時30分～午後6時、それ以外は、午後2時30分～6時（いずれも土・日・祝日を除く）
- 申込場所 入級を希望する各なかよし学級
- 審査結果について
1次選考：2月下旬に郵送により通知します。
2次選考：3月中旬に郵送により通知します。
- 問合せ 子育て支援課
(☎23-5177、FAX23-5137)

放課後児童クラブ

各法人等が運営する放課後児童クラブの募集内容については、各クラブまで直接お問い合わせください。

名称	住所	電話番号
かいけわくわくキッズ	新開4-6-9	22-7900
AIC 子どもアカデミー（仮称）	新開1-3-3	
未来探究カレッジ（仮称）	新開4-14-11	
キッズクラブハレカイ海の家、エルア	新開4-2-56	30-2914
学童クラブ のび☆のび 1号館、2号館、3号館	新開6-11-16	33-4122
ひばり放課後児童クラブ	上福原5-13-78	21-8113
よみっこクラブ	夜見町1679-8	29-0927
ビッグベアーズ	榎原1889-6	090-1010-4309
ビッグベアーズⅡ、Ⅲ	榎原1823	090-1010-4309
ビッグベアーズ車尾	車尾2-28-1	090-1010-4309
学童金太郎クラブ	日原881-1	26-1661
わんぱく学童クラブ南	道笑町4-49	070-5054-2246
わんぱく学童クラブ東福原	東福原6-7-36	070-5306-2246
すまいる学童クラブ	錦町1-177	21-5623
ペアーレキッズスタジアム	錦町3-77	35-5991
ペアーレキッズプレイス	米原1496-25	
エルルこども学園学童スクール	両三柳4349 2階	21-0121
はなまる学童クラブ	両三柳3904-1	21-8856
AIC After School YONAGO	旗ヶ崎2-16-32	21-9100
よつば学童クラブ	米原2-1-1（ホープタウン1階）	070-5527-4670

ちょっこし暮らしの豆知識

ネット上の見知らぬ相手とのチケット取引は危険！

インターネット上の見知らぬ相手からコンサート等のチケットを購入するのは大きなリスクが伴います。

お金を振り込んだ後で、連絡が取れなくなりチケットが届かない、転売されたチケット（QRコード）を提示（※）したところ、重複チケットと分かり入場できない等の事例が報告されています。



販売者が個人であるため、トラブルが起きたら自分で交渉しなくてはならないこともあり、たいへん危険です。お金をだまし取る目的と疑われる場合は、警察にご相談ください。

※…紙のチケットではなく、スマートフォンに保存された二次元コードを提示して入場する方法

■問合せ 消費生活相談室
(☎35-6566、FAX23-5391)

水道管にも
冬じたくを…

ある寒い朝…

あれ？
水が出ないぞ…

-1-

あすのお天気

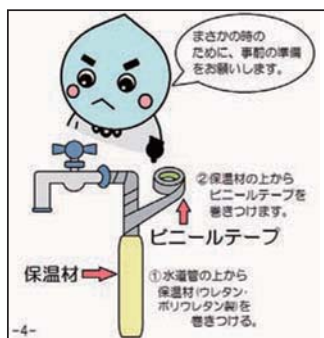
明日の朝は冷え込む
でしょう。そういえば…
昨夜の夜、テレビで…

ぶぶーっ!!

熱湯ダメっ!!

こんな時あせて
水道管に熱湯をかけ
てはダメだよ!!

-3-

まさかの時の
ために、事前の準備
をお願いします。

保温材

① 水道管の上から
保温材（ウレタン・
ポリレンタン等）を
巻きます。② 保温材の上から
ビニールテープを
巻きます。

ビニールテープ

-4-

よろしくお願いします！

水道管のキャラクター
パッキンマン

-5-

フレッシュタウン錦海団地
3区画を分譲中

■分譲価格等

区画 番号	地番	面積(㎡)	分譲価格(円)
9-10	錦海町 3-9-10	307.22	13,118,294
9-11	錦海町 3-9-11	307.43	13,403,948
9-16	錦海町 3-9-16	307.14	13,821,300

■申込方法

所定の申込
書に住民票
を添えて、
建設企画課
(本庁舎2
階)にお申
し込みくだ
さい。

(申込書は
建設企画課に
あります。)

■受付期間 随時受付中

■譲渡人の決定 申込順に譲渡人を決定します。

※分譲の条件など詳しくは、ホームページをご確認
ください。

■問合せ 建設企画課

(☎ 23-5529、FAX 23-5396、Eメール：
kensetsukikaku@city.yonago.lg.jp)

「米子市手話言語条例」(素案) へ
ご意見を募集します

米子市では、手話は言語であるとの認識に基づき、手話言語に対する理解および普及等に関する基本理念を定め、市の責務、市民および事業者の役割を明らかにするとともに、総合的かつ計画的に施策を推進し、障がいの有無に関わらずすべての市民が共生できる地域社会の実現をめざして、「米子市手話言語条例」の制定をすすめています。

これまで、当事者および支援者等で構成する研究会を開催し、検討を進めてきましたが、このたび素案をまとめましたので、市民の皆さんのご意見を募集します。

ご意見につきましては、今後の条例制定に向けて参考とさせていただきますとともに、米子市の考え方をとりまとめ、後日公表します。

■募集期間 1月15日(火)まで

■素案の公表方法 米子市ホームページ、または次の閲覧資料設置場所でご確認ください。

【閲覧資料設置場所】

障がい者支援課(市役所本庁舎1階)、地域生活課(淀江支所1階)、ふれあいの里、市内各公民館

■意見の提出方法

ご意見のほかに住所、氏名、電話番号をご記入のうえ、文書を障がい者支援課に直接ご持参いただくか、郵送、FAX、電子メールで提出してください。

指定の様式または任意のものでご提出ください。

■提出先・問合せ

〒683-8686 米子市加茂町1丁目1番地

障がい者支援課(☎ 23-5547、FAX 23-5393、

Eメール: shien@city.yonago.lg.jp)

自転車の安全利用をお願いします

自転車は身近な交通手段として幅広い年齢層に利用されていますが、近年、乗用中のスマートフォン等の使用(いわゆる「ながら運転」)など危険に繋がる運転が目立っています。

鳥取県では「支え愛交通安全条例」を制定し、障がい者・高齢者・子どもの交通弱者への思いやり運転の推進のほか、自転車利用者の歩行者等に対する安全配慮、事故に対する備えとして自転車損害賠償責任保険等(共済を含む。)への加入促進を記載し、交通事故のない鳥取県をめざしています。

米子市においては、関係機関等と連携し交通安全運動期間中における啓発のほか、交通安全指導員や交通安全えがいの会の皆さんの交通誘導や指導などにより、交通安全の推進に努めているところです。

自転車を運転するときは、『自転車安全利用五則』を守って安全運転に努めるとともに自転車損害賠償責任保険等に加入して万一来に備えましょう!

自転車安全利用五則

- 1 自転車は、左側が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る
- 5 子どもはヘルメットを着用

■問合せ 生活年金課

(☎ 23-5376、FAX 23-5391)



米子市営住宅入居者募集

■所在地、戸数、規格、家賃

※河崎住宅47R1棟は、平成30年6月に市営住宅の長寿命化を目的とした改修工事が完了しています。

住宅名	所在地	空家番号		構造	間取り	家賃月額	建築年度
		棟	号				
河崎住宅	河崎	47R1	301 404	中層耐火 4階建	2K	10,200円 ～16,600円	S47
陰田町住宅	陰田町	—	204 704	高層耐火 8階建	3LDK	26,200円 ～51,500円	H9

■申込受付期間 1月4日(金)～10日(木)

■申込受付場所 住宅政策課(市役所本庁舎2階)
淀江支所地域生活課(淀江支所1階)

■申込みに必要な書類

申込理由により添付書類が必要となる場合があります。添付書類については住宅政策課にご確認ください。
※住宅申込書に申込者全員のマイナンバー(個人番号)の記入が必要です。マイナンバーの通知書とあわせて本人確認書類(運転免許証など)をご持参ください。

■入居選考方法

1月15日(火)に公開抽選により選考します。

■入居可能予定日 2月1日(金)

※入居手続きには、保証能力のある連帯保証人1人と敷金として家賃3か月分が必要です。

■問合せ 住宅政策課

(☎23-5263、FAX23-5396、Eメール:jutakuseisaku@city.yonago.lg.jp)

国民年金保険料は 納付期限までに納めましょう

平成30年4月分から平成31年3月分までの国民年金保険料は、月額16,340円です。保険料は、日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニで納めることができます。また、クレジットカードによる納付やインターネット等を利用した納付、そして便利でお得な口座振替もあります。

日本年金機構では、国民年金保険料を納付期限までに納めていただけない方に対して、電話、書面、面談により早期に納めていただくよう案内を行なっています。

未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行ない、指定された期限までに納付がない場合は、延滞金が課されるだけでなく、納付義務のある方(※)の財産を差し押さえることがありますので、早めの納付をお願いします。

所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、免除や猶予の制度がありますので、生活年金課年金医療係または米子年金事務所の窓口でご相談ください。

※納付義務者は被保険者本人、連帯して納付する義務を負う配偶者及び世帯主になります。

■問合せ

生活年金課(☎23-5142、FAX23-5391)
米子年金事務所
(☎34-6111【音声案内2→2】、FAX22-4842)

自主防災組織を結成しましょう

自主防災組織とは、「自分たちの地域は自分たちで守る」という、地域住民の自主的な意思に基づいて結成された組織のことです。東日本大震災など、近年大災害が頻発しており、そのような時には地域での助け合いが必要不可欠です。まだ自主防災組織を結成されていない自治会等は、ぜひ結成を検討してください。

なお、自主防災組織を対象として、次の補助金制度を設けています。

■新規結成時の補助金

1団体あたりの補助金額=30,000円+200円×世帯数

■結成後の活動における補助金

- ①自主防災組織が独自に防災訓練や講習会等を実施する場合、1回につき1万円を上限として、年間3回まで補助
- ②自主防災組織が災害時に備え必要な防災資機材等を整備する場合、防災資機材等の購入に要する額の1/2に相当する額で5万円を上限として、年間1回に限り補助

宝くじの助成金で 整備しました

米子市の補助金以外に、(財)自治総合センター所管のコミュニティ助成事業(地域防災組織育成助成事業)があります。今年度は、岡成防災会に除雪機を整備しました。

■問合せ

防災安全課
(☎23-5337、FAX23-5387)



整備した防災資機材

動産公売のお知らせ

市税の滞納処分により差し押さえた動産のインターネット公売を実施します。インターネット公売で入札する際は、Yahoo!JAPAN IDの取得と参加申込が必要です。

■参加申込期間

1月8日～22日

■入札期間 1月29日～31日

■公売財産 絵画(額縁を含む)

くわしくは米子市ホームページ公売情報(<https://www.city.yonago.lg.jp/6469.htm>)をご確認ください。

※公売は事情により、変更または中止させていただく場合もありますので、ご了承ください。

■問合せ 収税課

(☎23-5294、FAX23-5397、Eメール:shuzei@city.yonago.lg.jp)



学校給食 いきいきこめっこレシピ⑦

献立名 五色揚げ



材料（4人分）

さつまいも	100g
鶏もも肉	120g
しょうゆ	小さじ1
片栗粉	適量
揚げ油	適量
炒り大豆	20g
にんじん	20g
パセリ	適量
砂糖	大さじ1
味噌	大さじ1/2
みりん	大さじ1/2
しょうゆ	小さじ1/2

作り方（所要時間 約30分）

- ① さつまいもは1cmのいちょうに切る。鶏肉は食べやすい大きさに切り、しょうゆをまぶしておく。
- ② にんじんは1cm角に切り、茹でる。パセリはみじん切りに切り、水にさらした後、絞っておく。
- ③ さつまいもは素揚げし、鶏肉は片栗粉をまぶして揚げる。
- ④ 鍋に★の調味料を入れて加熱し、材料を入れて絡め、最後にパセリを散らす。

今月のひとくち食育

さつまいもの紫、鶏肉の茶、大豆の白、にんじんの橙、パセリの緑と五つの色が美しい料理です。食欲には視覚が最も影響すると言われています。給食では子ども達が目でも楽しめるような「彩り」を心がけています。

こめ太・こめ子通信

子ども達が給食のメニューを考える「こめっこ献立」を募集しました。今年度の応募人数は913人でした。その中から栄養教諭・学校栄養職員により厳選された20点のメニューが1月の給食に登場します。ふるさとへの愛情がこもったたくさんの力作をありがとうございました。

■問合せ 学校給食課

(☎ 33-4751、FAX 33-4757、Eメール: kyushoku@city.yonago.lg.jp)

米子市学校給食キャラクター
こめ太



家庭などで鳥を飼育している皆さんへ

渡り鳥の飛来シーズンになっています。高病原性鳥インフルエンザは、渡り鳥によって海外から持ち込まれる可能性が高いと考えられています。鳥を飼育しておられる方は、鳥インフルエンザのまん延を防止するために、次のポイントを参考に、鳥の飼育環境の再点検をお願いします。



■点検のポイント

- ① 鳥の様子をこまめに観察しましょう。
- ② 鳥小屋には関係者以外はなるべく近づかないようにしましょう。
- ③ 常に清潔な飼育環境を保ち、定期的に消毒しましょう。
- ④ 餌や飲み水は毎日新鮮なものを与え、野鳥が飛来する河川や池の水は与えないようにしましょう。
- ⑤ 鳥に触った後は、手洗いやうがいを行ってください。

■お願い

- ・ 野鳥との接触を避けるため、放し飼いはやめて小屋の中で飼育し、野鳥の侵入する可能性があるところは、できれば防鳥ネット等をつけてください。
- ・ 原因がわからないまま次々と死んでしまうなど、鳥に異常が見られたら、問合せ先まで連絡してください。死んだ鳥には素手で触らないでください。ビニール袋等を使用してつかみ、そのまま袋に入れてください。
- ・ 平成23年度の家畜伝染病予防法改正により鶏、あひる、うずら、きじ、ほろほろ鳥、七面鳥、だちょうを飼育している方は、ペットであっても飼育状況の報告が必要ですので、まだの方は西部家畜保健衛生所に報告をお願いします。

■問合せ 農林課

(☎ 23-5222、FAX 23-5228)

鳥取県西部家畜保健衛生所

(☎ 62-0140、FAX 62-0143)

鳥取県西部総合事務所生活環境局生活安全課

(☎ 31-9320、FAX 31-9333)

学校給食用物資の納入希望者を募集します

一般財団法人米子市学校給食会では、平成31年度の学校給食用物資の納入希望者を次のとおり募集します。

■購入物資（各品目ごとに募集）

野菜類、果物類、調味料類、乾物類、麺類、食肉（およびその加工品）、練製品、豆製品、卵類、油脂類、缶詰類、冷凍食品、魚介類、乳類、もやし、こんにゃく

■申込期間 2月1日（金）～12日（火）

■申込・問合せ 米子市学校給食会（☎ 37-3005）

※提出書類などくわしくは、米子市学校給食会にお問い合わせください。

くらしの 情報

防災行政無線による消防団召集サイレンに関するお知らせ

火災の発生等で消防団を召集する必要がある場合、各地域ごとに防災行政無線のサイレンを鳴らしています。

深夜、早朝などには耳障りな音になりますが、火災発生時等の消防団員の緊急招集のためのものですので、ご理解とご協力をお願いします。

問合せ 防災安全課（☎23-5339、FAX23-5387）

除雪機による事故を防止しましょう！

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、特に次の点に注意し、使用者の責任において、正しく、安全に作業しましょう。

●人がいるときは使わない！
作業中は絶対にまわりに人を近づかせない。

●エンジンを掛けたまま離れない！ 作業のとき以外は、必ずエンジンを停止する。

●雪かき棒を使って！ 雪詰まりを取り除くときは、エンジンを止めて必ず雪かき棒を使う。

●後方注意！ 後進するときは、足もとや後方の障害物に気をつける。

問合せ 生活年金課（☎23-5378、FAX23-5391）

調理師業務従事者届出

平成30年12月31日現在、鳥取県内の次の施設で調理の業務に従事している調理師は、2年に1回、届出を行なうことが義務づけられています。

- ①寄宿舎、学校、病院、事業所、社会福祉施設、介護老人保健施設、矯正施設のうち継続して1回20食以上または50食以上を調理して供与するもの
- ②飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業
- ③その他（自衛隊、給食センター等）

届出期間 1月7日（月）～15日（火） 午前10時30分～午後4時30分 ※木・土・日・祝日を除く

届出場所・問合せ（一社）鳥取県調理師連合会（〒682-0123 三朝町三朝910番地4）（☎0858-910番地4）

43-1905

募集

米子市交通安全指導員

4月1日から米子市交通安全指導員になっていただける方を募集します。通園・通学路の危険箇所での誘導や交通安全指導等を行ない、子どもたちを交通事故から守るやりがいのある仕事です。

問合せ 生活年金課（☎23-5376、FAX23-5391）

米子市非常勤職員

●事務補助職員
人数 3人程度
職務内容 窓口業務や行政事務の補助、その他比較的稳定的な業務

試験日 1月27日（日）
科目 教養、面接

採用予定日 4月1日
申込締切 1月15日（火）（必着）

●公用車運転手
人数 3人程度
職務内容 公用車運転業務および車両管理業務

●健康相談員
人数 1人程度
職務内容 職員の健康管理およびメンタルヘルス相談業務

●保健師
人数 2人程度
職務内容 特定健診・特定保健指導業務

●管理栄養士
人数 1人程度
職務内容 特定健診・特定保健指導業務

●要介護認定調査員
人数 1人程度
職務内容 要介護認定調査に関する業務

●介護給付適正化専門員
人数 1人程度
職務内容 居宅介護支援事業所等の介護保険関係事業所への訪問調査、実地指導等の指導補助、ケアプランの内容検討等に関する業務

●介護保険料徴収および制度趣旨普及員
人数 3人程度
職務内容 介護保険料の徴収および介護保険制度の趣旨の普及に関する業務

●米子市淀江老人福祉センター職員
人数 1人程度
職務内容 窓口業務および施設・設備管理業務

●米子市弓浜地域老人福祉センター職員
人数 2人程度
職務内容 窓口業務および施設・設備管理業務

職務内容 窓口業務および施設・設備管理業務

●なかよし学級指導員
人数 5人程度
職務内容 児童支援業務

●児童厚生員
人数 1人程度
職務内容 児童支援業務

●保育士
人数 1人程度
職務内容 児童支援業務

●保育士
人数 ①人権同和教育の推進、家庭支援及び保育業務（2人程度）、②延長保育業務（1人程度）

●営繕補助員
人数 2人程度
職務内容 市有建築物の建築主体工事の設計および管理業務

●市営住宅家賃徴収員
人数 2人程度
職務内容 市営住宅家賃の徴収業務および市営住宅管理に関する業務

採用予定日 4月1日
試験日 2月3日（日）
科目 教養、面接

申込締切 1月15日（火）（必着）
※指定の受験申込書および自己紹介カードを職員課まで提出してください。くわしくは、受験案内でご確認ください。

問合せ 職員課（☎23-5344、FAX23-5390）

米子市非常勤職員（一般事務補助 障がい者対象）

米子市では、障がい者の雇用の促進を図ることを目的として、障がいのある方を対象に非常勤職員を募集します。

人数 3人程度

応募資格 身体障害者手帳の交付を受けている方、公的機関において知的障がい者であると判定された方または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方

採用予定日 4月1日

試験日 2月8日(金)

科目 教養、面接

申込締切 1月18日(金)(必着)

※指定の受験申込書および自己紹介カードを職員課に提出してください。くわしくは、受験案内でご確認ください。

問合せ 職員課 (☎23-5344、FAX23-5390)

米子市非常勤職員（市民課）

職種 市民課事務員（非常勤職員）

人数 2人程度

職務内容 市民課および行政窓口サービスセンターの窓口業務（証明申請等の受付・作成・交付、入力業務等）

試験日 1月26日(土)

科目 面接試験

試験会場 市役所4階401会議室

採用予定日 4月1日

申込受付期間 1月4日(金)～18日(金)(必着)

※くわしくは受験案内でご確認ください。受験案内（受験申込書）は、市民課、淀江支所地域生活課、行政窓口サービスセンターにあります。

問合せ 市民課 (☎23-5144、FAX23-5398、Eメール: shimin@city.yonago.lg.jp)

米子市非常勤職員（教育総務課）

●学校主事（非常勤職員）

人数 7人

職務内容 小・中学校のいずれかで、校舎内外の清掃や補修、校務に関する事務や接客対応等に従事

●学校司書（非常勤職員）

人数 3人

職務内容 小・中学校のいずれかにおける学校図書業務

応募資格 図書館の司書資格等を有する方（平成31年3月31日までに取得見込みの方を含む。）または図書館等で図書業務に従事した経験がある方

試験日 2月16日(土)

科目 作文、面接

試験会場 市役所4階401会議室

採用予定日 4月1日

申込受付期間 1月15日(火)～2月5日(火)(当日消印有効)

※くわしくは受験案内でご確認ください。

問合せ 教育総務課 (☎23-5421、FAX23-5413)

米子市下水道部非常勤職員

職種 ①水洗化普及促進員（非常勤職員）、②下水道使用料等徴収員（非常勤職員）

人数 各1人程度

職務内容 ①下水道営業課の水洗化普及促進業務（戸別訪問等）、②下水道営業課の下水道使用料等の徴収業務（戸別訪問等）

応募資格 普通自動車運転免許証を有する方、表計算ソフトの基本的な操作ができる方

採用予定日 4月1日

試験日 2月10日(日)

科目 作文試験、面接

試験会場 下水道部中央ポンプ場会議室（医大通り沿い）

申込締切 1月28日(月)(必着)

※くわしくは受験案内でご確認ください。受験案内は市役所総合案内、下水道営業課、

淀江支所地域生活課にあります。

問合せ 下水道営業課 (☎34-1371、FAX34-7515、Eメール: gesuidoeigyoun@city.yonago.lg.jp)

米子市公民館非常勤職員

募集職種 主事（非常勤職員）

人数 7人

職務内容 公民館の管理・運営、事業の実施等の業務に従事します。

求める人材 生涯学習に対する熱意を持ち、地域のさまざまな活動に積極的に取り組むことができる方、WordおよびExcelの基本的な操作を行うことができる方

採用予定日 4月1日

試験日 2月2日(土)

科目 作文試験、面接

試験会場は別途通知

申込受付期間 1月4日(金)～18日(金)(当日消印有効)

※指定の受験申込書を生涯学習課に提出してください。受験案内（受験申込書同封）は、生涯学習課および各公民館にあります。

問合せ 教育委員会事務局生涯学習課 (☎23-5442)

米子市臨時職員

●本庁舎専任宿日直員

業務内容 本庁舎の宿日直業務（巡視、各種届出書の受付等）

人数 2人程度

●淀江支所専任宿日直員

業務内容 淀江支所の宿日直業務（巡視、各種届出書の受付等）

人数 1人程度

応募資格 平成13年4月1日までに生まれた方

採用予定日 4月1日

試験日 2月3日(日)

科目 教養、面接

申込締切 1月15日(火)(必着)

※指定の受験申込書および自己紹介カードを職員課まで提出してください。くわしくは、受験案内でご確認ください。

問合せ 職員課 (☎23-5344、FAX23-5390)

米子市学校給食運営委員

米子市の学校給食の運営について、市民の皆さんの意見を聴かせていただくため、米子市学校給食運営委員会の委員を募集します。会議は年3回程度開催する予定です。

募集人数 2人

任期 4月1日から2年間

応募資格 平成31年4月1日

現在、満20歳以上で、米子市内に在住、または通勤・通学している方

応募方法 学校給食について思うことを400字から800字程度にまとめ、所定の申込書を同封の上、学校給食課に郵送または持参してください。申込書は、学校給食課または市役所本庁舎1階総合案内でお受け取りください。また、米子市ホームページ（<https://www.city.yonagoi.jp>）からダウンロードできます。応募書類には必ず「委員応募」と明記してください。

※提出いただいた書類は返却しません。

応募期間 1月15日(火)～31日(木)（当日消印有効）

応募先・問合せ 〒683-0045 米子市大谷町28番地8 学校給食課（☎33-4751、FAX33-4757、Eメール：kyushoku@city.yonagoi.jp）

米子市景観審議委員

米子市の良好な景観の形成に関する事項を調査・審議するため、米子市景観審議会の委員を募集します。米子市景

観審議会は市長が委嘱する13人以内の委員で構成し、今回公募する委員のほか、学識経験者と各種団体を代表する方で構成されています。2時間の会議を、年2回程度開催する予定です。

募集人数 2名

任期 4月1日から2年間

応募資格 平成31年4月1日現在、満20歳以上で、米子市内に在住、または通勤・通学している方

応募方法 委員に応募する理由・動機（景観形成についての思いを含む）について、400字から800字程度（形式自由）にまとめ、住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ、封書又は電子メールにより、建築相談課に送付してください。

応募期間 1月7日(月)～2月8日(金)（必着）

選考方法 応募書類をもとに、書類審査で選考します。選考結果は、3月下旬頃に応募者全員に通知します。

その他 委員には、会議出席の都度、条例に基づき報酬を支給します。

応募先・問合せ 〒683-0045 米子市大谷町28番地8 学校給食課（☎33-4751、FAX33-4757、Eメール：kyushoku@city.yonagoi.jp）

8686 米子市加茂町一丁目1番地 建築相談課景観係（☎23-5293、Eメール：kenchikusoudan@city.yonagoi.jp）

米子福祉会職員

職種・人数 事務 1人

応募資格 平成元年4月2日以降に生まれた人

採用予定日 4月1日

勤務場所 米子福祉会 本部事務局

試験日・科目

第1次試験 2月3日(日)

教養試験・適性検査

第2次試験 2月17日(日)

作文試験・面接試験

※第2次試験は、第1次試験合格者に対して行ないます。

申込受付期間 1月4日(金)～21日(月)（当日消印有効）

※指定の受験申込書を米子福祉会に提出してください。く

わしくは、受験案内でご確認ください。

受験案内 受験申込書の請求、問合せ 米子市中町20番地

社会福祉法人米子福祉会（☎23-11578）

ポリテクセンター米子

3月入所生（離職者対象）

訓練科 産業技術科（6か月

訓練）定員15人、ビル管理技

術科（6か月訓練）定員12

人、スマートエコシステム科

定員10人

訓練期間 3月1日(金)～8月

30日(金)

募集期間 1月9日(水)～2月

5日(火)

入所資格 求職中の方

※スマートエコシステムは概ね45歳未満の方

受講料 無料（ただしテキスト代等の実費は必要です。）

申込先 最寄りの公共職業安定所（ハローワーク）

問合せ ポリテクセンター米子（☎27-5115、FAX27-0980）

職業訓練受講生

訓練科 ①実践力を身につけるOA事務科 定員15人

②短期パソコン科 定員15人

訓練概要 ①ITリテラシーについて理解し、ビジネス文

書・帳票等の作成や、社内ネットワークの設定に係る知識・

技能等の習得②コミュニケーション力やビジネススマナ

ーへの対応力、事務用ソフトウェアによるビジネス文書等の作

成に係る知識・技能等の習得

訓練期間

①1月30日(水)～4月26日(金)

②2月12日(火)～4月11日(木)

訓練場所 ①インサイト新開教室（米子市新開）

②米子情報処理センター松ヶ枝町教室（境港市松ヶ枝町）

募集期限 ①1月17日(木)正午

②1月30日(水)正午

応募資格 求職中の方

受講料 無料（ただしテキスト代等の実費は必要です。）

申込先 ハローワーク米子（☎33-3911）

問合せ 鳥取労働局職業安定部訓練室（☎0857-88-2777、FAX0857-22-7717）

優良勤労青少年候補者

日々職場で奮闘し、地元企業の未来を担う若い力！そんな勤労青少年を「優良勤労青少年」として表彰します。企業からの候補者の推薦を募集します。

候補者資格 米子市内の同一企業に5年以上勤務し、事業主から特に優良であると認められた34歳以下の勤労青少年

推薦期限 1月31日(木)（必着）

表彰式 2月21日(木) 午後7時

時、米子市勤労青少年ホーム

問合せ 米子市勤労青少年

19 広報よなご 2019・1・1

ホーム (☎ 34-5154、FAX 30-4788)

催し

米子市消防出初式

とき 1月6日(日)

式典 午前10時、米子市文化ホール

分列行進・一斉放水 午前11時30分、米子港ふ頭

※当日午前7時45分から9時までの間、消防車両が警鐘を鳴らし、市内をパレードしますので、火災等とお間違えがないようお願いします。

問合せ 防災安全課 (☎ 23-5339、FAX 23-5387)

体力づくり歩け歩け大会

(平日コース)

とき 1月13日(日) 午前8時30分 米子市役所集合

行き先 市内神社めぐり(糺神社、宇気河口神社ほか 行程約5キロ)

解散予定 米子市役所解散 (正午ごろ)

※参加申込は不要です。

問合せ スポーツ振興課 (☎ 23-5426、FAX 23-5414)

市民後見フォーラム

市民後見の集い

被後見人が地域で安心して暮らすための支え方や仕組みづくりの大切さを考えます。

とき 2月2日(土) 午後1時～5時(予定)

ところ 米子市立図書館 2階多目的研修室

内容 被後見人の「意思決定支援」をテーマとした講演会と寸劇

※入場料無料、申込不要

問合せ (一社)権利擁護ネットワーク ほうき事務局(西部後見サポートセンター)うえるかむ (☎ 21-5092、FAX 21-5094)

認知症の人を介護する家族のつらい

認知症に関することや、介護の悩みを話す場です。

とき 1月8日(火)、2月12日(火) 午前10時～正午

ところ ふれあいの里4階福祉団体活動室

※参加費無料、予約不要

問合せ 認知症の人と家族の会 鳥取県支部 (☎ 37-6611、FAX 30-2980)

第26回米子市民スキー大会

とき 2月24日(日)

会場 クロスカントリー競技 大山林間コース

アルペン競技 だいせんホワイトリゾート 上の原エリア

参加資格 米子市民の方

参加料 一般・高校生 2500円、小・中学生 1000円

申込締切 2月19日(火) 午後5時

申込先 〒683-0055 米子市富士見町2丁目149 よなご山荘 (☎ 32-3601)

問合せ スポーツ振興課 (☎ 23-5426、FAX 23-5414)

講座 講演

お届けします!楽しい子育て・保育で講座

とき 1月20日(日) 午後1時30分～3時30分

ところ ふれあいの里 4階会議室

内容 「子育てのメリット」、「今と昔の子育ての違い」、「ワークシヨップ・沐浴、赤ちゃん抱っこ」など

対象 祖父母、パパ、ママ、子育てに関心のある方

定員 20人

申込期限 1月13日(日) 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、電話、

FAXまたはEメールで、お申し込みください。申込用紙は健康対策課窓口にあります。また、鳥取県ホームページ「鳥取県 子育てのススメ」で検索し、ダウンロードすることもできます。

問合せ・申込先 (一社)鳥取県助産師会 (☎ 31-3624、FAX 37-5017、Eメール: midwifeama98115@nifty.com) (Eメールでお申込みの際は、題名に「子育て講座」と記載ください。)

米子市防災研修会

大災害を経験され、被災地の第一線で活躍された災害伝承語り部 松田 富子さんの実体験に基づく貴重な講演です。入場料無料、事前申し込み不要です。

とき 2月3日(日) 午前10時～正午

ところ 米子市福祉保健総合センター(ふれあいの里) 1階 大会議室

講師 松田 富子さん(岩手県遠野市在住、元 遠野市婦人消防協力隊)

問合せ 防災安全課 (☎ 23-5387、FAX 23-5387)

乳がん・子宮頸がん検診は
1月末まで受診券が使えます。
早めの受診をおすすめします。
(乳がん検診は、予約が必要です)

がん検診の精密検査は 受けられましたか？

日本人の2人に1人がかかるといわれる「がん」。
自覚症状がでるまでに見つけた早期がんの約9割は治
することができます。

検診結果が「要精密検査」だった方は、早めに精密
検査を受けましょう。

山陰労災病院 健康講話(第250回)

■と き 1月17日(木)午後2時～3時30分

■ところ 山陰労災病院 3階会議室

■テーマ 「高齢化で増加する心臓弁膜症」

■講 師 山陰労災病院 心臓血管外科部長
森本 啓介さん

※入場無料、申込不要

■問合せ 山陰労災病院(健康講話担当)

(☎33-8181【内線6741】、FAX22-9651)

一般公開健康講座(第93回)

■と き 1月17日(木)午後2時～3時30分

■ところ 米子市文化ホール イベントホール

■テーマ 「脳卒中の治療と予防」

■講 師 よなご脳神経クリニック 院長
門脇 光俊さん

日本人の死因第4位の脳卒中。2020年までは患
者数も増えていくといわれています。また、寝たき
りとなる原因の3割は脳卒中によるものです。脳卒
中になりやすい季節は？脳卒中にならないようにす
るためには？なった際の対処は？最新の治療は？な
どわかりやすくお話しします。

※入場無料、申込不要

■問合せ (公社)鳥取県西部医師会(☎34-6251)

みんなの健康

■申込・問合せ

健康対策課

☎23-5452～5454 FAX23-5460

Eメール:kentai@city.yonago.lg.jp

錦町一丁目「ふれあいの里」3階

冬場の入浴時は 「ヒートショック」に注意しましょう。

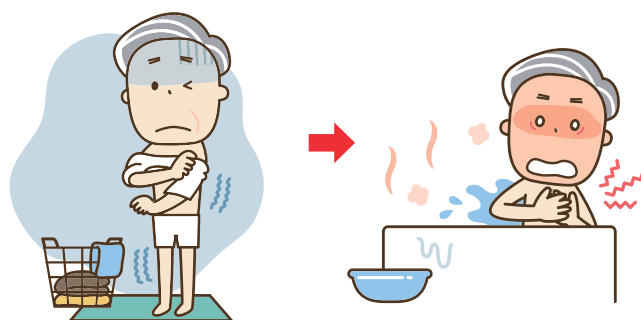
ヒートショックとは、寒い場所と暖かい場所を行き
来することによる大きな温度差で、血圧が急激に変動
することがきっかけで起こる健康被害です。

12月から2月にかけての寒い時期に、年間の事故の
約半数が発生しており、そのほとんどを高齢者が占め
ています。

寒い脱衣室から温かい湯の張った浴槽へ移動する入
浴の際は、次のことに注意が必要です。

- ・入浴する前に、脱衣室や浴室を暖める。
- ・湯の温度は41度以下に保ち、つかる時間は10分までにする。
- ・湯につかった状態から急に立ちあがらない。
- ・食後すぐや、飲酒後の入浴を控える。
- ・入浴者へ家族の声かけをする。

万が一、浴槽でぐったりしている入浴者を発見した
場合は、浴槽の栓を抜き、可能であれば浴槽内から救
出し、すぐに救急車を呼びましょう。



米子市の胃内視鏡検診を受診された 50代・60代の方へ 新しい胃内視鏡検診の研究に ご協力をお願いします

米子市では全国に先駆け、胃内視鏡検診を積極的に勧めてきました。

平成29年度より米子市は日本医療研究開発機構の研究費による「個人リスクに基づく適切な胃がん検診提供体制構築に関する研究班」が全国で行なっている研究の対象地域として、研究に協力しています。

次の条件に当てはまる方に、研究への参加協力をお願いします。

- 平成30年度に米子市の胃内視鏡検診を受診された方
- 検診受診時に50歳から69歳までの方
- 重篤な病気にかかっていない方
- 胃の手術を受けていない方（内視鏡切除は除く。）

研究にご協力いただける方は、くわしい説明をしますので、「研究説明会」にご参加ください。

■研究説明会日程

説明会には、「お薬手帳」と「胃内視鏡検診結果通知書」をご持参ください。

開催月日	受付時間	場所
1月9日(水)	午後1時～3時	ふれあいの里 2階 作業療法室
2月6日(水)		
2月13日(水)		

■問合せ 胃内視鏡検診研究事務局（健康対策課）
（☎23-5458、23-5452）

冬の感染症に注意！

【インフルエンザ】

主な症状…比較的急速に38℃以上の発熱があり、のどの痛みやせき、全身の倦怠感をとともなう。

▶かからないためには？

- ①感染経路を絶つ せきエチケットを心がけ、こまめに手洗いをする。人ごみを避ける。
- ②予防接種を受ける 発症する可能性を減らし、発症した場合の重症化を防ぐ。
- ③免疫力を高める 十分な睡眠と、バランスのよい食事を心がける。

生活習慣病の芽を摘み取りましょう！

米子市国民健康保険の特定健康診査または人間ドックを受けられた方で、腹囲（おへそ周り）や体格指数（BMI）が標準より少しオーバーし、血圧、血中脂質、血糖値の結果が少し高めだった方を対象に、健診結果相談会・健康づくり懇談会のご案内（特定保健指導利用券）を随時お届けしています。ご予約お待ちしております！！

食べすぎ、飲みすぎ、運動不足、喫煙、ストレス過剰などの悪い生活習慣



軽い異常が出てくる
血圧高値・脂質異常・
高血糖など
おへそ周りが太くなる
内臓脂肪の過剰な蓄積

病気の芽



健康状態の改善
元気度アップ



深刻な生活習慣病を発症
心臓病・脳卒中等など

■問合せ 保険課 健康推進室（☎23-5408、23-5407、FAX23-5579）



相談

■相談名

内容▶日時／場所／問合せ先

■法律相談センター米子

法律に関する困りごと全般について、弁護士が相談に応じます。1件30分5,000円。※ただし、多重債務(クレジット、消費者金融など)の相談は無料。要予約(受付:平日午前9時～午後5時)▶毎週火曜日の午後3時～4時30分 米子天満屋4階/午後5時30分～7時 担当弁護士事務所/鳥取県弁護士会米子支部(☎23-5710)

■人権相談

人権擁護委員が相談に応じます。相談無料、予約不要。▶10日(木)、2月12日(火)午後1時～4時/市役所第2庁舎1階相談室/人権政策課(☎23-5415、FAX37-3184)※鳥取地方務局米子支局では、平日の午前8時30分から午後5時15分まで、人権相談に応じています。(専用ダイヤル☎0570-003-110)

■多重債務・法律相談会

多重債務や借金に関する困りごとについて、弁護士や司法書士などが無料で相談に応じます。1件30分、要予約。▶17日(木)午後1時30分～4時/米子コンベンションセンター/毎月開催/鳥取県西部消費生活相談室(☎34-2648、FAX34-2670)・米子市消費生活相談室(☎35-6566、FAX23-5391)

■司法書士による「無料法律相談会」

相続・遺言、不動産の贈与・売買、不動産・商業登記、成年後見の申立て、高齢者・障がい者の財産管理、家賃・貸金・売掛金など140万円以下の民事紛争、借金・多重債務問題、その他身の回りの法律問題について、司法書士が無料で相談に応じます。前日までに要予約。▶25日(金)午後6時～8時/米子コンベンションセンター 第1会議室/鳥取県司法書士会(☎0857-24-7024)

■鳥取県行政書士会無料相談

相続・遺言・成年後見・交通事故・外国籍の方の在留(ビザ)・帰化など、行政書士が無料で相談に応じます。予約不要。▶12日(土)、2月9日(土)午前10時～午後2時/米子市立図書館1階対面朗読室/鳥取県行政書士会事務局(☎0857-24-2744)

■法テラス(日本司法支援センター) 無料法律相談会

離婚・借金・相続・成年後見など、法律問題全般について、弁護士が相談に応じます。要予約。米子市在住または在勤の方で資力が一定額以下の方が対象。(くわしくは法テラスまで。)▶23日(水)午後2時～4時。市役所本庁舎4階402会議室。1人30分、定員4人。申込先:法テラス鳥取(☎050-3383-5495(受付時間:平日午前9時～午後5時))/鳥取県生活年金課(☎23-5378、FAX23-5391)

■米子市消費生活相談室

買い物、訪問販売のトラブルや借金、架空請求、クーリング・オフなど消費生活に関する相談に応じます。▶平日午前8時30分～午後5時/消費生活相談室(市役所本庁舎1階生活年金課内)/米子市消費生活相談室(☎35-6566)

■よなご暮らしサポートセンター総合相談

●一般相談 日常生活の悩みや心配ごとについて、よなご暮らしサポートセンター(米子市社会福祉協議会)職員が相談に応じます。予約不要、無料、電話相談可。▶月～金曜日(祝日および年末年始の休日は除く。)の午前9時～午後5時/ふれあいの里1階

●法律相談 弁護士が相談に応じます。1人30分、費用2,000円、要予約。▶毎月第1・3月曜日(年末年始の休日は除く。月曜日が祝日・休日の場合はその翌日)午後1時～3時/ふれあいの里1階/月～金曜日(祝日および年末年始は除く。)の午前9時～午後5時に、電話で予約/よなご暮らしサポートセンター(米子市社会福祉協議会内)(☎35-3570)

■行政相談

国など役所へのご要望、ご意見について行政相談委員が相談に応じます。予約不要。▶9日(水)、24日(木)、2月14日(木)、いずれも午後1時～4時/市役所本庁舎4階402会議室/鳥取県生活年金課(☎23-5378、FAX23-5391)

■高齢者なんでも無料電話相談

高齢者の方の相続、財産管理、介護などの問題について、幅広く弁護士などが相談に応じます。▶毎週月・木曜の午後1時30分～4時。☎0120-65-3948(通話料無料)/鳥取県高齢者支援センターとっとり(鳥取県弁護士会内)(☎0857-22-3912)

※（ ）内は15人以上の団体料金。
※大学生以下の方、70歳以上の方、障がいのある方（付添1人含む）は無料。その他各種割引あり。

常設展ギャラリートーク （学芸員による展示解説）

日時：1月26日（土）午後2時～
会場：第2展示室

特別企画展「金畑実とゆかりの作家たち」関連事業

金畑実を語る座談会

27日（日）午後2時～4時
（午後1時30分開場）

会場：米子市立図書館多目的研修室
定員：120人（先着順）

申込不要、参加無料

■開館時間 午前10時～午後6時

■今月の休館日 1日～3日、毎週水曜日

山陰歴史館 （☎22-7161・FAX22-7160）

企画展「石に刻まれた祈り2 館蔵資料紹介—サイの神—」

主に米子市内のサイの神の資料を拓本や写真で紹介します。会期：～3月24日（日）

会場：第2展示室。観覧料：無料

民話のへや

日時：20日（日）午後1時30分～、
場所：2階いろいろの間、語り：ほうき民話の会、内容：藤内狐 他3話

■開館時間 午前9時30分～午後6時（入館は午後5時30分まで）

■今月の休館日 毎週火曜日、1日～3日

※駐車場は、米子市役所駐車場をご利用ください。駐車券を歴史館までお持ちいただきますと2時間無料になります。

福市考古資料館 （☎・FAX26-3784）

常設展

米子市内の遺跡から発掘された出土品を展示し、原始古代の米子の様子を紹介しています。

体験コーナー

火起こし、弓矢、拓本体験（無料）、
勾玉作り体験（有料）ができます。

■観覧料 無料

■開館時間 午前9時30分～午後5時

■今月の休館日 毎週火曜日、1日～3日、16日

米子市文化ホール （☎35-4171・FAX35-4175）

童謡をみんなでうたう会入会受付中

▶月曜コース（参加費1,000円／
年度、体験200円／1回）

7日（月）午前10時30分～

▶木曜コース（参加費1,000円／
年度、体験200円／1回）

24日（木）午前10時30分～

▶チャイルドコース（参加無料）

24日（木）午前11時30分～

■開館時間 午前9時～午後10時

■今月の休館日 毎週火曜日、1日～3日

淀江文化センター （☎39-4050・FAX39-4051）

ランチタイムレコード

今月のLPレコードは、『“NEW YEAR” CONCERT シュトラウス一家の音楽』です。クレメンス・クラウス指揮、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団による演奏で「美しく青きドナウ」など7曲をお楽しみください。

8日（火）午後0時15分～1時、イ

ベントホールにて開催。入場無料、パンやコーヒーの販売もあります。



■開館時間 午前9時～午後10時

■今月の休館日 毎週水曜日、1日～3日

伯耆古代の丘公園 （☎56-6817・FAX56-6827）

1月ロビー展

「羽子板と木目込み人形展」

期間：4日（金）～30日（水）

■入園料 大人200円、小・中学生100円

■開園時間 午前9時30分～午後5時

■今月の休園日 第2・第4水曜日、1日～3日

素鳳ふるさと館 （☎34-2888・FAX22-7415）

竹田人形展

芝居の見得を切ったポーズの庶民的な衣装人形と、浮世絵の展示です。
会期：～2月11日（月・祝）

手しごとギャラリー kaika

縫い物教室「春のつるし飾り」

日時：23日（水）、26日（土）

時間：午後1時30分～

参加費：2,500円、定員：各6人

※予約制（☎34-2888）

■開館時間 午前9時～午後6時

※1月2日は午後1時～5時

■今月の休館日 1日、8日、22日

1月の催し

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

児童文化センター
(☎ 34-5455・FAX 31-1060)

お正月あそび

4日(金)～7日(月)羽根つきやこま、かるた、福笑い、などのお正月あそびができます。

本の福袋

4日(金)～なくなり次第終了。絵本や読み物などを福袋にして貸し出します。

えほんとならべうた

毎週水曜日、午前10時30分からは0～1歳半まで、午前11時10分からは1歳以上対象

おはなしのへや

(共催：朗読ボランティア火曜の会)
13日(日)午前11時～11時30分、対象：幼児～大人

おはなしひろば

19日(土)午後2時30分～3時、対象：幼児～大人

じどぶん育児相談室「ままこん」

23日(水)午前10時～正午、予約不要、相談無料。元保育士が子育て中の保護者の悩みの相談にのります。

だくちるおはなし会

(共催：おはなしグループだくちる)
26日(土)午後2時15分～2時45分、対象：幼児～大人

おもちゃの病院

6日(日)①午前10時～②午前11時～、対象：幼児～中学生、各回6組、診察無料(部品代のみ実費)、修理

できないおもちゃもあります。

※1家族1点限り。電話受付中。

木のおもちゃクラブ「もくもく」

初心者の日

23日(水)午前10時～正午、対象：大人。はがきサイズの木のパズルを作ります。4人、参加費450円。9日(水)から電話受付

ものづくり道場の手作りのへや

「写真立てを作ろう」

(主催：ものづくり道場)

26日(土)午後1時～3時30分、対象：小学4年生以上、木の写真立てをデコレーションします。6人、300円。12日(土)から電話受付。

けん玉級位認定

毎週土曜日、午後2時30分～、自由参加、幼児～大人、無料。

みなとやまプレーパーク(協力：みなとやまプレーパーク実行委員会)

毎週日曜日、午前10時～午後4時30分、外で思いっきり遊びます。

☆プラネタリウム☆

	11時	1時	2時	3時	4時
平日			○	○	
冬休み中 平日	○	キッズ	○	○	
土・日・祝	○	キッズ	○	○	○

冬休み平日投影4日(金)、7日(月)

「○」…通常投影(40分)

『今年の天体ショー』

「キッズ」…幼児向け投影(25分程度)『オリオン座物語』

「団体投影」は電話予約が必要です。(時間・内容は要相談)

観覧料金 小学生～高校生50円(土日祝は無料)、大学生・一般310円、幼児・70歳以上・障害者手帳をお持ちの方と付き添いの方1人は無料。その他割引料金あり。入場の際にお尋ねください。

紙コップのソーラースコープを作ろう

5日(土)午前10時～11時30分、ソーラースコープ工作。定員：小学3年生以上30人、大人10人、参加費150円、電話受付中。

部分日食を観測しよう

6日(日)午前9時～11時30分、参加自由、無料

マタニティプラネタリウム

2月4日(月)午前10時30分～11時15分、対象：妊娠中の方とその家族、ご友人(大人限定)、先着100人、無料

■開館時間(電話受付時間)

午前9時～午後5時

■今月の休館日 毎週火曜日、1日～3日

■電子顕微鏡の利用をご希望の方は電話でお申し込みください。

■多目的ホールと研修室は開館日の午後10時まで利用可。有料・要事前申込(1週間前まで)。

米子市美術館
(☎ 34-2424・FAX 33-0679)

共催展「とっとりのお宝おひろめ IN 米子 ～鳥取県指定文化財展～」

近年、県指定が決まった様々なジャンルの文化財を紹介します。

会期：6日(日)～20日(日)

会場：第1展示室、観覧料無料

常設展Ⅱ「よなご子ども図鑑

ー米子市美術館の子どもたちー

会期：13日(日)～2月3日(日)

会場：第2展示室

観覧料：320円(270円)

米子市立図書館からのお知らせ

米子市立図書館
☎ 22-2612
FAX 22-2637

米子市立図書館 こんなサービスあります！

その②「本を耳で楽しめます！録音図書のご紹介」

米子市立図書館では、ハートフルサービスの一環として、録音図書の貸出を行なっています。お好きな本の朗読を専用の携帯音楽プレーヤーに録音して貸出します。いつでもどこでも、お好きな作品を耳で楽しむことができます。すべて無料で、およそ5万点以上の作品から、読みたい作品を自由にお選びいただけます。新作も豊富です(^-^)

ご利用には利用登録が必要です。お気軽に図書館1階カウンターへお問合せください。

- ◎高齢・病気で文字が読みにくくなった方
- ◎視覚にハンディキャップがある方
- ◎病気や手の麻痺等で本を長時間持ったり、ページをめくったりするのがつらい方 など

2週間借りることができます。操作もとても簡単です。



その他、CDの貸出や、ハートフルコーナーではデージー図書の貸出も行なっています。録音図書は、「〇〇作家の作品をいくつか読みたい」など、お気軽にカウンターへご相談ください。ご相談に応じて、職員が読みたい作品をお探しします。

行事・催し		日にち・時間
おはなし会	木曜おはなし会 協力：ほしのぎんか、火曜の会	毎週木曜日 午前10時40分～11時30分 0歳の赤ちゃんから。
	夕方おはなし会（図書館職員）	8日（火）午後4時～。来られたお子さんの年齢に合わせて行ないます。
	おはなしかご 協力：米子おはなしかご	19日（土）午前10時30分～ ストーリーテリング（語り）です。
各種講座	つつじ読書会	5日（土）午後2時～4時『鹿の王』3、4巻 上橋菜穂子：著 KADOKAWA（初めての方は要連絡）
	こどものための論語教室	6日（日）午前10時30分～11時30分（初めての方は要連絡）
	楽しく漢文に学ぶ会	6日（日）午後1時30分～3時30分（初めての方は要連絡）
	いきいき長寿音読教室	9日（水）午前10時30分～11時30分。初心者の方でも大丈夫です。要予約（図書館まで）。定員25人。次回は2月13日（水）開催（1月10日（木）から受付開始）。
	鳥取大学サイエンス・アカデミー（ライブ中継）	12日（土）午前10時30分～正午「がん看護専門看護師の役割とがん看護の実践」 講師：医学部附属病院看護部がん看護専門看護師 中村 梨沙さん 26日（土）午前10時30分～正午「未定」講師：未定
	伯耆文化研究会1月例会	12日（土）午後1時30分～3時30分（会員でない方は資料代200円が必要です。） ①「たたらと牛馬」 発表：中田 文人さん ②「絵図から見る米子の城と町」 発表：国田 俊雄さん
	古文書研究会	26日（土）午後1時30分～3時。「多比能実知久佐」を読みます。講師：中 宏さん
ビジネス支援	起業・経営なんでも相談会	6日（日）午後1時～5時 中小企業診断士・日本政策金融公庫による相談会。 予約先：米子市立図書館
	ビジネス情報相談会	18日（金）午後1時～3時 ビジネスに関するあらゆる情報の相談や経営の相談に応じます。 予約先：米子市立図書館
	よなご若者サポートステーション出張相談	15日（火）午後1時～5時 15歳～39歳の若者の就労・社会参加に向けての相談。 予約先：よなご若者サポートステーション（☎・FAX 21-8766）
	特許無料相談	22日（火）午後1時～4時 特許・商標・実用新案等に関する相談。予約先：米子市立図書館
その他	こころの相談会【要予約】	9日（水）午後2時～4時 悩んでいること、つらく、くるしいことなど、産業カウンセラーに話してみませんか？予約先：ライフサポートセンターとっとり（☎0120-82-5858（平日午前9時30分～午後5時30分）、FAX 0857-32-5454）
	行政書士無料相談会	12日（土）午前10時～午後2時 1階対面朗読室。予約不要。 問合せ：鳥取県行政書士会事務局（☎0857-24-2744）

【2階ギャラリー】

- ・「米子市の友好都市・中国保定市児童絵画作品展」（主催：米子市地域振興課国際交流室）4日（金）～16日（水）正午まで
- ・「資料展 自由律俳人・尾崎放哉のすがたーデジタル化資料の活用にもけてー」19日（土）～2月3日（日）（主催：鳥取県立図書館）



米子市立図書館
イメージキャラクター
よなぼん

開館時間 平日：午前9時～午後7時、土・日・祝日：午前10時～午後6時
今月の休館日 毎週月曜日、1日～3日、31日（月末資料整理）

ハチジョウツグミ —あのハチジョウツグミは何畳ツグミ？—



ハチジョウツグミは、普段よく見られるツグミとよく似ていますが羽色が異なる鳥で、米子水鳥公園では冬に時々現れています。昨年の冬は、園内のメダカ池のそばに1羽よく現れて観察しやすかったです。メダカ池の横の園路上に木の実がよく落ちていて、それを食べに来ていたようです。園路に人が歩いてくると、近くの繁みに逃げ込み、人が去ってからしばらくすると、再び園路に降りてきて食べ物探しをすることを繰り返していました。

ハチジョウツグミの特徴は、オレンジ色のお腹と灰色の背中です。ふつうのツグミは、おなか黒いまだら模様で、背中は黒いまだらがあるこげ茶色です。ハチジョウツグミの羽色にはかなり個

体差があり、色が濃く全身が赤褐色に見える個体から、おなかのオレンジ色が淡く、全体に灰色っぽく見える個体まで様々です。



木の实を食べるハチジョウツグミ

そこで野鳥ファンは、ハチジョウツグミの赤味の濃さをみて、赤味が薄いと「あれは四畳半くらい」、ちょっと濃いと「これは六畳くらいかな？」などと批評して楽しんでいます。なお、名前のハチジョウとは、畳の八畳ではなく、八丈島のツグミ、という意味でつけられたものだそうです。しかし、実際には八丈島に特にたくさんいるというわけではありません。

ハチジョウツグミは、ツグミの群れに混じって行動していることが多いので、もしツグミの群れに出会ったら、おなか赤い個体を探してみてください。特に、おなかの赤味が濃い個体は珍しく、出会えたらとてもうれしいです。

この冬、皆さんが会おうハチジョウツグミは、四畳半でしょうか、六畳でしょうか、それとも、八畳でしょうか。

米子水鳥公園主任指導員 きりばら けいすけ 桐原 佳介



ハイタカ

1月に見られる生きものたち

鳥類：コハクチョウなどのハクチョウ類、ツクシガモなどのカモ類、ダイサギなどのサギ類、ハイタカなどのタカ類、カワウ、カイツブリ、オオバン、オオジュリンなどの小鳥類 哺乳類：ヌートリアなど

1月の催し

自然観察会

「初日の出！コハクチョウ観察会」

とき：1月1日（火・祝）午前7時～8時。暖かい服装でご参加ください。双眼鏡は貸し出します。参加無料。

ドングリこま回し大会 2019

ドングリでこまを作り、回った時間に応じてオリジナル干支バッジをプレゼントします。とき：1月1日（火・祝）～6日（日）。参加無料。

水鳥公園の生きものカルタで遊ぼう！

とき：1月1日（火・祝）～6日（日）。対象：5人前後のご家族や友人グループにおすすめ。参加無料。

水鳥のデコイ展特別企画「コアシサシ保全のためにデコイを作ろう」

とき：1月5日（土）午前9時～午後3時。対象：小学4年生以上。先

着15人。要予約。参加費：1体制作につき500円（入館料込み）。

手作り自然教室「水鳥の絵を描く会」

望遠鏡で実際に水鳥を観察して画用紙に描きます。画用紙は提供します。6日（日）午前9時～正午。対象：小学生以上先着15人（要予約）。持ち物：鉛筆、消しゴム、絵の具セット。参加無料。

水鳥のバードカービング・デコイ公募展

水鳥の木彫り作品（デコイ）のコンクールの全応募作品などを展示します。とき：～1月6日（日）。

「第24回米子水鳥公園絵画コンクール」作品募集

身近な鳥、大好きな鳥、自然の中の鳥など、生き生きと描かれた作品を募集します。募集期間：～1月9日（水）。対象：小学生。応募方法など

くわしくはお問い合わせください。展示期間：19日（土）～3月3日（日）

●会場・集合は特に記載のない場合水鳥公園ネイチャーセンターです。

●米子水鳥公園の催しへの参加には入館料が必要です。手作り自然教室の参加費は、入館料を含めた大人・子ども一律の料金です。

●入館料は、高校生～69歳の方は310円、その他は無料です。

■開館時間

平日：午前8時30分～午後5時30分
土日祝：午前7時～午後5時30分

※元日～1月3日は臨時開館します。元日は午前7時～午後5時30分、2日以降は通常開館です。

■休館日

毎週火曜日（元日を除く）

米子をエンジョイしている人々

よなごびと 第三回

米子市消防団夜見分団

第26回全国消防操法大会 優秀選手

にしだ ぐんじ
西田 軍治 さん



全国準優勝は、正直歯がゆい。
『チーム夜見』の真の力を
全国の舞台で披露したかった。

西田さんの所属する消防団夜見分団は、平成30年10月19日に開催された全国消防操法大会ポンプ車の部で準優勝(4位)、また西田さんご自身は、最高得点を得た選手に贈られる優秀選手賞(指揮者の部)を、米子市大会、鳥取県大会、全国大会で3冠受賞されました。

西田さんが消防団に入団されたのは、およそ14年前。地元の先輩に誘われたのがきっかけでした。「当時は熱意だけできちんとしたノウハウも目標もなく、成績も下から数えたほうが早かった」と懐かしむ西田さん。分団が今のような強豪に変わったのは、およそ7年前、「全国大会出場」という分団の目標を全員で明確化した頃からだったと言います。

7年間無償で指導してくれた消防署員、練習場所を提供してくれる地元企業、近所の消火に出動すると「消火栓はここだぞ!」と手を振って知らせてくれ、活動を応援してくれる地域の方々や、支えてくれる家族。夜見分団に関わった全ての方々に感謝を伝えるため、仕事や家庭生活の合間を縫って練習を積まれました。

「出場する以上は、団員や指導者、支えてくれる人たちが一丸となった『チーム夜見』の真の力を披露して、優勝という形で恩返しをしたかった」と悔しさをにじませる西田さん。今後は現役を続けながらも、「自分たちのまちは自分たちで守る」と高まりを見せる後進の育成に力を入れます。

後ろの看板は地域の方々の手作り



目標の大会で奮闘される分団員の皆さん



米子市グリーン購入適合紙を使用しています



米子市の人口と世帯数 平成30年11月末日現在(住民基本台帳による。) ※ () 内は前月比

人口 148,530人(-68人) 男性 70,719人(-23人) 女性 77,811人(-45人) 世帯数 66,756世帯(-5世帯)

編集発行/米子市総務部秘書広報課/〒683-8686 米子市加茂町1-1/☎23-5372

Eメール kouhou@city.yonago.lg.jp ■毎月1日発行 ■印刷/東京印刷株式会社

米子市役所(代表☎22-7111)



UD
FONT